

おたる子ども会議

グループワーク 結果

参加生徒 24名

(参加中学校) 忍路中学校
長橋中学校
北陵中学校
西陵中学校
菁園中学校
松ヶ枝中学校
向陽中学校
潮見台中学校
桜町中学校
望洋台中学校
朝里中学校
銭函中学校

日時 平成29年7月15日(土) 14:00~16:30
会場 国立大学法人小樽商科大学 3号館2階
213教室(アクティブラーニング教室)

(Aグループ)

①小樽の良いところ、好きなところ

(模造紙にまとめたグループワークの結果)

歴史

- ・歴史的な町並みが保存されていてとても美しい
- ・歴史的な建物が多く残されている
- ・歴史がある
- ・古いまちなみを感じられる
- ・運河の夜景や町並みがキレイ
- ・歴史的建造物

海

- ・海が見える景色がきれい
- ・きれいな海が自慢
- ・海が近い
- ・海水浴場がたくさんある

海産物

- ・海産物おいしい
- ・寿司おいしい
- ・水産業が盛ん(市場・かまぼこ・シャコ祭り・寿司など)
- ・水族館がある

水

- ・水道水おいしい
- ・水おいしい

生き物

あまり人が多すぎない
生き物がたくさんいる

人間

- ・市民が優しい
- ・ボランティアが多い
- ・人と人の結びつきが強くすぐに仲良くなれる
- ・市民がフレンドリー、親切

自然

- ・自然が豊か
- ・緑が多く空気や水おいしい
- ・山と海が両方ある
- ・自然が多い
- ・自然がたくさんあって空気おいしい

運河(公園)

- ・小樽運河がある
- ・公園が多い
- ・運河

その他

- ・たくさんのお祭り
- ・温泉、銭湯が多い
- ・札幌に近い
- ・災害が少ない
- ・病院が多い
- ・ガラス工房
- ・人力車がある

食べ物

- ・食べ物おいしい
- ・食べ物おいしい
- ・小樽スイーツ

坂登り

- ・坂が多い分、登った後の景色に海や木々、街並みを眺めることができる
- ・晴れの日空が青く澄んでいる
- ・坂を登り終わると達成感に浸ることが出来る

<発表の概要>

小樽は、歴史的な建造物も多く、小樽の街自体にも歴史があります。

小樽には歴史があるというところが、良いところでもあり、好きなところという意見が一番多かったです。

②10年後、こんなまちになってほしい

(模造紙にまとめたグループワークの結果)

- ・自然を大切にする
- ・老若男女問わず楽しめるまち
- ・若者を増やす
- ・高齢化を防ぐ
- ・高齢者に優しいまち
- ・年代がかたよらない
- ・海のイベントを増やしてほしい
- ・災害対策をしっかりとっている街
- ・外国人のマナーを良くする
- ・中学での部活の選択肢が多くなってほしい
- ・保育園・幼稚園を増やし、子どもが過ごしやすいまち
- ・子どもの数が増えてほしい
- ・子どもが遊べる街
- ・失われた建築をもっと作って、札幌に負けないくらいロマンティックな町になってほしい
- ・小樽から有名な人が出てほしい
- ・小樽のブランド品をつくり、もっと認知度を高くする
- ・みんなが行ってみたいというような建物をつくり(ランドマーク?)、地元の人が他の地域の人に誇れるようなまち
- ・海、海岸、運河の清掃が行き届いたきれいな街
- ・ゴミのポイ捨て等がない街(ゴミ箱を設置するなど)
- ・ポイ捨てが少ない街
- ・ゴミ捨てが少ない街
- ・商業、娯楽施設が増えてほしい
- ・公園を増やしたい(室内施設を多くしてほしい)
- ・ボールの使える公園が増えてほしい
- ・今までの風景が残っていてほしい
- ・若者たちが残って就職したり、住み続けたり出来る街(企業が地元の人を雇ってくれるといい)
- ・スポーツのできる環境を増やしてほしい
- ・バス停を増やして外で遊ぶ人が増えるまち
- ・移動がしやすい街
- ・高校卒業後、大学や短大など、学べる場所があればいい
- ・働く場所が増えてほしい
- ・職を探しやすい町
- ・除雪が行き届いているような歩きやすい街になってほしい
- ・道幅が広く安全に歩ける歩道があり、よく除雪された道路になってほしい
- ・犯罪や事故が少なく、市民が安心して暮らし続ける街

○テーマ

若者が過ごしやすい街

●その方法

- ・日本初上陸!の何かを呼び込む
- ・世界最大級の屋内スポーツ施設を作る
- ・小樽駅を拡大
- ・ショッピングモールの拡大
- ・水族館の横の遊園地を拡大する
- ・スカイツリーに勝るタワーをつくる
- ・宇宙エレベーターをつくる

<発表の概要>

「若者が過ごしやすい街」をテーマに考えました。

例えば、日本初上陸の何かを呼び込んだり、若者がもっとスポーツに親しみやすいように世界最大級の屋内スポーツ施設を作ったりして、若者を呼び込むことが一つの目標です。

次に、呼び込んだ若者に定住してもらえることを目標にして、小樽駅やショッピングモールを拡大して、利便性の高いまちにしたいです。

その他にも、子ども達が安心して遊べるように、水族館を大きくするなど、安心して遊べるような場所を作ってほしいと思います。

非現実的かもしれませんが、スカイツリーに勝るタワーをつくるとか、宇宙エレベーターをつくるとか、夢のあるようなことも考えました。

(Bグループ)

①小樽の良いところ、好きなところ

(模造紙にまとめたグループワークの結果)

施設（公園）

- ・施設が充実している
- ・公園が多い
- ・遊ぶ場所が近場にある

坂（景色）

- ・坂に登った後、達成感にひたることができる
- ・坂がある→健康でいられる
- ・坂が多い分、登った後の景色に海や木々、街並みを眺めることができる

人の優しさ

- ・地域の人との関わりが多い
- ・いい人が多い

特産物、海産物

- ・海産物がおいしところ
- ・特産物が多い（ルタオ、ガラス、かまぼこ）
- ・おいしい食べ物がある
- ・食べ物や水がおいしい！
- ・海産物がおいしい！！
- ・食べ物がおいしい（かまぼこ、ぱんじゅう、おすし、海産物など）

自然（緑、動物）

- ・緑が多く水や空気おいしい!!
- ・自然が豊か⇨緑が多い
- ・晴れの日には空が青く澄んでいる
- ・動物が多い
- ・静かで平和
- ・自然が多い

イベント（お祭り）

- ・お祭りがたくさんある
- ・イベントが多い
- ・有名人が多い
- ・お祭りが多い

景色（海、山）

- ・天狗山から見る夜景がきれい
- ・景色がきれい（海も山もある）
- ・海や山がある（自然がたくさん）
- ・夏は海、冬はスキー場と、どのシーズンも楽しめる

歴史（建造物、工芸品）

- ・明治時代前後の建造物が多い
- ・歴史的建造物がたくさんある
- ・歴史的な建造物が多く残されている
- ・伝統工芸品がある

運河

- ・運河の夜景や町並みがキレイ☆
- ・運河がきれい（運がっばもいる！）
- ・冬の運河はきれい

観光（観光客、名所）

- ・観光名所がたくさんある（ガラスきれい→ガラス市をやっているなど）
- ・観光地や歴史的な街並みが多い
- ・観光名所がたくさんある
- ・観光客が多い
- ・観光客でにぎわっているところ

<発表の概要>

小樽は、保育園や公園等の施設が充実していて、景色も天狗山などがありとてもきれいです。冬はスキーなどが楽しめます。

また、小樽には歴史がたくさんあり、建造物や工芸品など、昔、明治時代の頃のものがたくさん残っています。観光客も多く、観光名所もたくさんあります。例えば、ガラスがきれいなので、ガラス市もやっています。イベントではお祭りがたくさんあります。今月末にある潮まつりなど多分皆さん行くと思いますが、このようなお祭りなどイベントもたくさんあります。

皆さんも、私たちも大変だなと思っている坂もあると思いますが、この坂を切り切ることで健康につながったり、坂の上から見る景色がとてもきれいだったりします。

小樽の人はとてもやさしく、地域との関わりもたくさん多いと思います。

また、「小樽」といえば誰もが思い浮かべるものですが、運河がきれいです。食べ物などもとってもおいしく、特産物や海産物が多いです。自然も緑が多く、空気がきれいだったり、晴れの日には空がとても澄んできたり、動物が多かったりします。

②10年後、こんなまちになってほしい

(模造紙にまとめたグループワークの結果)

- ・活気がある街
- ・北海道で第二の「県庁所在地」といわれるほど栄えて欲しい
- ・運河をきれいにしてほしい
- ・他の県の人が一歩でいいからこの街に来てみたいと思える街
- ・みんなが行ってみたいというような建物をつくり、地元の人が他の地域の人に誇れるような街
- ・公園をたくさん作ってほしい
- ・子どもがにぎやかで、子育てのしやすい街
- ・保育園、幼稚園を増やし、子どもが過ごしやすい街
- ・今と変わらない
- ・昔からの街並みをそのままにほしい
- ・今までの風景を残したまま、観光客でにぎわっている町
- ・小樽のブランド品をつくり、もっと認知度を高くする
- ・今あるもの（自然やイベント）を大切にしたい
- ・天狗山で“巨大流しそめん大会”をしたい
- ・自然を活かしたレジャーを増やしてほしい
- ・老人でも苦勞せず過ごしやすい街
- ・高齢の方が住みやすい街になってほしい
- ・ほどほどにユニバーサルデザインを増やす
- ・どんな人も住みたいと思う街
- ・環境が良い街
- ・みんなが笑顔で楽しく安全に暮らせる街
- ・教育に力を入れている街
- ・教育機関を増やしてほしい→若者が小樽に増える
- ・地下鉄がほしい
- ・バス停を増やして外で遊ぶ人達が増えるような街
- ・観光地にいろいろな国の人に来てほしい
- ・外来生物が来ないようにしてほしい
- ・早く新幹線がきてほしい
- ・事故などが無い街
- ・不審者を減らす！
- ・坂がきつい→モノレールや人力車ではこんでほしい、坂に手すりをつけてほしい
- ・坂を緩やかにしてほしい
- ・雑草をどうにかしてほしい→地域活動やボランティア活動を盛んに！
- ・今よりも人口が増えたまち
- ・海など、ゴミが少ない街になってほしい
- ・若い人たちが地元で就職して働ける街（若い人の人口が増えて欲しい）
- ・今の若い人が小樽から出て行かない街

○テーマ

活気あふれる町

●その方法

- ・運河にゴミをすてない
 - ・昔の人の暮らしを体験できる施設をつくる
 - ・学校や地域でボランティア活動に積極的に取り組む
 - ・自然を大切にする
 - ・ユニバーサルデザインを増やす（点字ブロック、信号の音など）
 - ・歴史的建造物をいかしたお店をつくる
 - ・学校の質を上げる（設備）
- 学校にもユニバーサルデザインをつける

＜発表の概要＞

活気のある街になってほしいと思っています。

活気あふれる街ということで、運河にゴミを捨てないことで、運河がもっときれいになってほしいなということ、昔の人の暮らしを体験できる施設を作るということで、今、若い人がもっともっと増えるということが大事だと思いますが、今はその若い人たちが、自分達がどれだけ幸せに生きているかということを感じさせるために昔の人の暮らしを体験できるというのが大切なのかなと思います。

それから、学校や地域でボランティア活動に積極的に取り組んだりして、自然を大切にして、今あるものの未来に続けていってほしいなと思います。

また、ユニバーサルデザイン等を増やして、高齢者や障害を持ってしまった方などの暮らしやすい小樽になってほしいなと思います。

それから、若者を中心にして、高齢者から若者までたくさんの人を集めたいので、札幌等近代化していると思いますが、小樽は歴史的建造物が多いので、歴史的建造物を活かしたお店を作ってたくさんの人を呼びたいと思います。それと同じように、学校の質を上げてほしいです。例えば、設備を良くして学校にもユニバーサルデザインをつけるなどをしてほしいと思います。こういうことをして、たくさんの人を小樽に呼んで活気あふれる楽しい小樽という街になってほしいなという話し合いをしました。

(Cグループ)

①小樽の良いところ、好きなところ

(模造紙にまとめたグループワークの結果)

観光

- ・観光客が多い
- ・観光客がたくさんいるところ
- ・運河がキレイ (運がっば)
- ・運河が有名
- ・観光客が多い
- ・冬の運河がきれい
- ・明治時代前後の建築物が多い
- ・色内や運河沿いなど歴史的な町並みが保存されている
- ・歴史的建造物が多いところ
- ・観光名所がたくさんある→ガラスがキレイ (ガラス市などしている)
- ・歴史的建造物が多い
- ・観光地や歴史的な街並みが多い
- ・ガラスが有名

災害

- ・災害が少ない

大学

- ・道内有数の大学がある

有名人

- ・有名人が多い(サカナクション、加藤こうじ、石川啄木、小林多喜二など)

施設

- ・施設が充実している
- ・コンビニが多い

坂

- ・坂がある
- ・有名な坂が多い

祭

- ・お祭りがたくさんある
- ・祭りが多い
- ・潮まつり、雪あかり
- ・雪かき選手権
- ・雪あかりが有名

地域活動

- ・地域活動がさかんに行われている
- ・ボランティア活動がさかん

食べ物

- ・食べ物がおいしい
- ・食べ物がおいしい
- ・食べ物がおいしい (すし、魚等)
- ・食べ物がおいしいところ
- ・食べ物がおいしい (かまぼこ、ぱんじゅう、おすし、海産物など)
- ・あまとう、館などスイーツいっぱい!
- ・水がおいしい

自然

- ・街なのに自然がある
- ・自然がたくさんある
- ・自然豊か
- ・海と山があるところ
- ・自然豊か、緑が多い、動物が多い
- ・海が見える景色が良い
- ・天狗山からの夜景がきれい
- ・夏は海、冬はスキーが有名で、どのシーズンも楽しめる
- ・景色がキレイ
- ・空気がおいしい

市民

- ・人と人の結びつきが強く、その人と友達になれば、その人の友達とも仲良くなれる
- ・市民がやさしい、親切、フレンドリー
- ・元気なお年寄りが多い

<発表の概要>

特に観光、自然などについての意見が一番多かったです。

自然は札幌などに比べて、小樽はきれいな海や山があって、緑が多くて道に花などが植えてあったりして、とてもきれいです。

観光について、小樽には運河など歴史的建造物がとても多くて昔ながらのまちなみが残っています。また、観光客が多い、まちなみが好きだ、という意見が多かったです。

小樽の市民については、とても優しく、フレンドリーで親切です。話しかけても、仲良くしてくれ、地域同士のかかわり合いが深く、それがいいところだと思います。

②10年後、こんなまちになってほしい

(模造紙にまとめたグループワークの結果)

若者たちが働ける街

- ・若い人達が地元で就職して働ける街
- ・子どもや若い人たちがたくさんいて、働くところがある町
- ・会社を誘致する
- ・若い人が働ける町
- ・若者の就職する場所が多くほしい
- ・人口が増えてほしい
- ・子供が増えてにぎやかなまちになってほしい (20代なども)

娯楽

- ・外で遊べるまち
- ・スポーツできる場所を増やしてほしい
- ・子供の楽しめる場所を増やしてほしい
- ・遊べるところが増えてほしい
- ・商業施設・娯楽施設を増やしてほしい
- ・街中に公園を増やしてほしい
- ・公園を増やしてほしい

冬の対策

- ・ロードヒーティングを増やしてほしい
- ・除雪をしっかりとしてほしい

介護

- ・高齢者と若い人が助け合えるまち
- ・介護に力を入れている街
- ・どの年代の人も暮らしやすいまち

学び場

- ・教育に力を入れている街
- ・教育機関を増やす→若者が小樽に増える
- ・ちゃんとした設備があるところと整ってないところの差が激しいからなくす
- ・高校などが増えてほしい
- ・高校を卒業してから、また学ぶ場を増やしてほしい

環境

- ・自然がたくさんあってきれいな街
- ・今あるもの(自然、イベント)を大切にしたい
- ・坂をどうにかしてほしい→坂をゆるやかに!モノレールや人力車などで人を運ぶ・坂に手すりをつけてほしい
- ・犯罪、事故の少ない安全な街
- ・雑草をどうにかしてほしい→地域活動やボランティア活動を盛んにしてほしい
- ・ほどほどにユニバーサルデザインを増やしてほしい
- ・外来生物をいなくしてほしい
- ・ゴミ少なく自然が豊か

交通機関

- ・新幹線の駅と小樽駅のあいだに新しい交通機関をつくるなど、新しい働ける場所のある町
- ・早く新幹線が来てほしい
- ・地下鉄がほしい
- ・バス停を増やしてほしい

発展

- ・「小樽の街に行ってみよう。」と思える街
- ・北海道で「第二の県庁所在地」と呼ばれるほど栄えてほしい

行事

- ・天狗山で「流しそうめん大会」をしたい

防災

- ・防災をしっかりとしてほしい

○テーマ

若者が住みやすい街

●その方法

- ・専門学校や大学を増やす
- ・就職率を上げる
- ・会社を誘致する
- ・育児休暇などをしっかりする
- ・保育園など育児施設の充実
- ・就職の種類を増やす
- ・帰りに寄れる施設
- ・ゆっくり休める場所
- ・公園(こどもが遊べる場所)
- ・フェス
- ・体を動かせる場所(レジャー施設)
- ・水族館の発展
- ・アニメ系の施設
- ・バリアフリー化
- ・学校をきれいにしてほしい
- ・学校同士の交流(体育大会など)
- ・自然を生かす
- ・ハザードマップ

・ <発表の概要> - - - - -

僕達のグループは、若者が住みやすい街ということについて話し合いました。

「若者たちが働けるまち」ということで、高校を卒業してから、大学や専門学校に行くと思いますが、専門学校や大学が小樽に少ないです。まず、学ぶ場所を増やしてほしいです。学ぶ場所を増やし、ちゃんと職業に就き、就職率を上げる、札幌とかにある会社を小樽に誘致して働ける人を増やす。札幌の大学や専門学校に行く、そのまま、札幌に住む人が増えると思います。だから、小樽で学び、それを小樽でそのままその技術を生かして残ってもらうことが大事だと思います。

娯楽について、若者が住みやすいというと、娯楽施設も大事だと思いました。小樽には、ゆっくり休める場所というと、大体、駅の近くのイオンとかが上げられると思いますが、そのほかにもたくさん娯楽施設が必要です。また、若者には休むということが大事だと思います。小樽は公園が少なく、子ども達というか若者たちのスマホの所持率や触っている時間が全国より高いです。なので、公園を増やすことによって、外で遊ぶ習慣がついて、子ども達ももっと活発で想像力が豊かになってくると思います。

また、小樽には介護施設が多く、それに伴って、街なかにもバリアフリーの施設や道路などに手すりをつけたりして、介護の必要な人なども住みやすくなる街を目指してほしいなと思いました。

①小樽の良いところ、好きなところ

(模造紙にまとめたグループワークの結果)

歴史的

- ・歴史的建造物が多い
- ・歴史がある
- ・古い街並みを感じられる
- ・伝統工芸がある
- ・運河などの歴史的建造物がたくさんある

地域環境

- ・祭りがたくさんある
- ・祭が多い
- ・有名な坂が多い
- ・坂が多い
- ・地域活動が行われている
- ・元気なお年寄りが多い
- ・お祭りがたくさんある
- ・ボランティア活動がさかん
- ・あまり人が多すぎない
- ・地域の人とのかかわりがある
- ・コンビニが多い

その他

- ・海の恩恵を受けられる
- ・静かで平和
- ・札幌に近い
- ・安心安全な街 (災害が少ない、治安がいい、ボランティア、病院 ②)
- ・海水浴場がたくさんある
- ・道内有数の大学がある

観光

- ・天狗山の夜景がきれい
- ・観光客が多い
- ・運河が有名
- ・小樽運河ある
- ・人力車がある
- ・雪あかりが有名
- ・ガラスが有名
- ・水族館がある
- ・観光名所がたくさんある
- ・公園が多い
- ・小樽ならではの観光が盛ん(運河 歴史的な・ガラス・祭り・スイーツ)

自然

- ・自然豊か
- ・生き物がたくさんいる
- ・海がきれい
- ・自然がたくさんある
- ・海や山がある (自然がたくさん)
- ・自然が豊か
- ・海と山が両方ある
- ・災害が少ない
- ・水がおいしい
- ・空気がおいしい
- ・自然がたくさんあって空気がおいしい

- ・寿司がおいしい
- ・食べ物や水がおいしい!
- ・食べ物がおいしい

- ・食べ物が新鮮でおいしい
- ・水道水がおいしい

おいしい

<発表の概要>

主に、自然が豊かで、歴史的建造物があって、おいしいものがたくさんあるという意見が多く出ました。

②10年後、こんなまちになってほしい

(模造紙にまとめたグループワークの結果)

活気のあるまち

- ・小樽の昔からの街並みをそのままにしてほしい(伝統も!!)
- ・今の若い人が小樽から出て行かない街
- ・活気がある街
- ・若者をふやす
- ・高齢化を防ぐ
- ・高齢者が元気で住みやすい街
- ・高齢者に優しい町

楽しいまち

- ・娯楽施設がふえてほしい!!
- ・公園をふやしてほしい
- ・外国人のマナーをよくする
- ・観光などをもっと多くする
- ・観光地にいろいろな国の人が来て交流してほしい
- ・ご楽施設を増やしてほしい
- ・老若男女問わずに楽しめる街
- ・年代にかたよらない街
- ・外で遊べるまち
- ・商業施設を増やしてほしい
- ・子供が遊べる場所
- ・子供がにぎやかで子育てのしやすい街
- ・人がにぎわうまちになってほしい
- ・公園をたくさん作ってほしい

学校・会社

- ・高校などと共に将来への選択肢が多くなるといい
- ・学校のタブレット化
- ・部活の種類がふえてほしい!
- ・スポーツする場所を増やしてほしい
- ・会社を誘致する
- ・職を探しやすい町
- ・新幹線の駅と小樽駅のあいだに新しい交通機関をつくるなど、新しく働ける場所のある町
- ・企業をたくさん増やしてほしい→就職率が上がると思う...

生活

- ・海や運河が整備されている
- ・自然を大切にす
- ・海がきれいな町
- ・自然を生かしたレジャーを増やしてほしい!
- ・ゴミが少ない街
- ・ゴミが少ない街になってほしい(海 etc.)
- ・移動がしやすい街
- ・ロードヒーティングを増やしてほしい
- ・歩道が広く安全でよく除雪されている

その他

- ・不便を活かした場所「江ゾーン」をつくる
- ・小樽から有名な人がでてほしい
- ・不審者を減らす

○テーマ

- 楽しい街にする
- 学校、会社を増やす・人口を増やす
- 活気のある街にする
- 生活を良くする

●その方法

- ・色々な人が参加できるようなイベントをふやす
- ・お年寄りが通える美容関係のお店
- ・お年寄りが対象の交通マナー講習会
- ・小樽出身者のアピール
- ・人口を増やす→交通の便をよくする、ゆるキャラのPR
- ・遊べる場所を増やす(遊園地・アスレチック・体育館)
- ・ゴミステーションの強化
- ・小樽市に勤めている人のボランティア活動
- ・写真スポットをつくる(閉じたシャッターに絵)
- ・被害者側の対策(定期的に講習会・SNSの使い方)

<発表の概要>

主に4つの意見に分けて書きました。
まず、「楽しい街にする」という目標で、遊園地、アスレチック、体育館などの遊べる場所を増やす。

次に、「学校、会社を増やす・人口を増やす」ことが、必要という意見があったので、交通の便を良くする、ゆるキャラのPR、小樽出身者のアピールなどを行ったほうがいいかなと思いました。

「活気ある街にする」ということで、お年寄りが対象の交通マナーの講習会、いろいろな人が参加できるようなイベントを増やす、お年寄りが通える美容関係のお店を増やす、という意見が出ました。

次に、「生活を良くする」ということで、ゴミステーションの強化、小樽市に勤めている人のボランティア活動などの意見がありました。

そして、「その他」で、不便を生かした場所ということで「江ゾーン」という場所をつくるという意見が出ました。江ゾーンというのは、札幌は近代化が進んだ都市という感じがあるので、小樽市のレトロ感のあるまちなみを生かして、商店街等でおしゃ

れにアレンジなどをして写真スポットを多く作ったり、今はInstagramが流行っているので、写真スポットとかを多くすればもっと、多くの人に来るのではないかという意見が出ました。そして、不審者を減らすということで、被害者側の対策、定期的に講習会をしたりSNSの使い方を見直したりするという意見が出ました。

こうしたことをして、もっともっと小樽市に人口を増やしてほしいと思います。

①小樽の良いところ、好きなのところ

②10年後、こんなまちになってほしい

A

食べ物

人

歴史

運河

水

その他

若者が通いやすい街

- 日本の上陸
- 世界最大級の展示スペースを設ける
- 小樽駅を拡大
- 小樽駅と大通りを結ぶ
- 水族館の横に歴史博物館を設ける
- スカイリフトを設ける
- 駅舎をリニューアル

①小樽の良いところ、好きなのところ

②10年後、こんなまちになってほしい

B

絶景(山)

歴史(建造物 工芸品)

イベント

坂(景色)

人の優しさ

観光客と併用

運河

特産物 海産物

自然

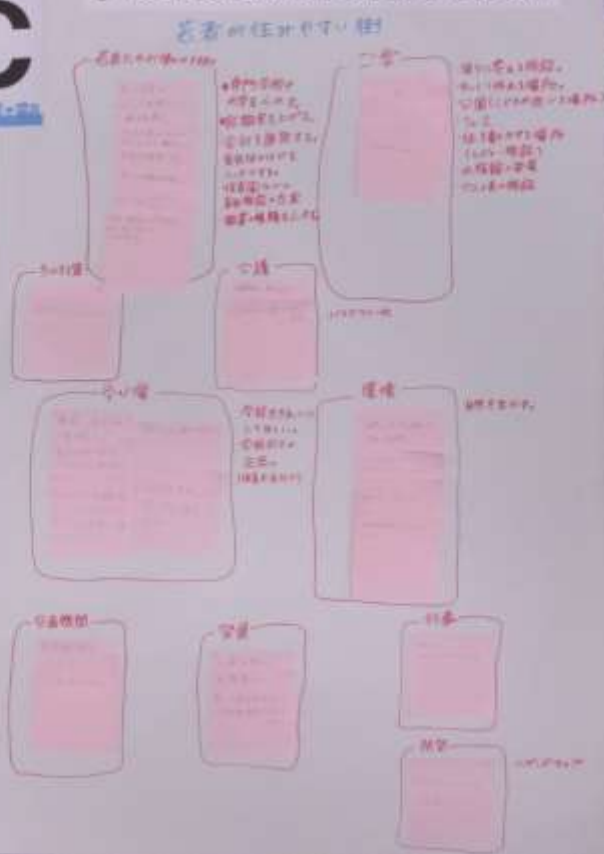
活気ある小樽の町

- 運河にゴミを捨てない
- 音の人の暮らしも体験できる施設をつくる
- 学校や地域でボランティア活動に積極的に取り組む
- 自然を大切にする
- エネパブルデザインを増やす(点字グロブ、信号の音など)
- 歴史建造物といがしたお店をつくる
- 学校の質を上げる(設備)

①小樽の良いところ、好きなおところ

②10年後、こんなまちになってほしい

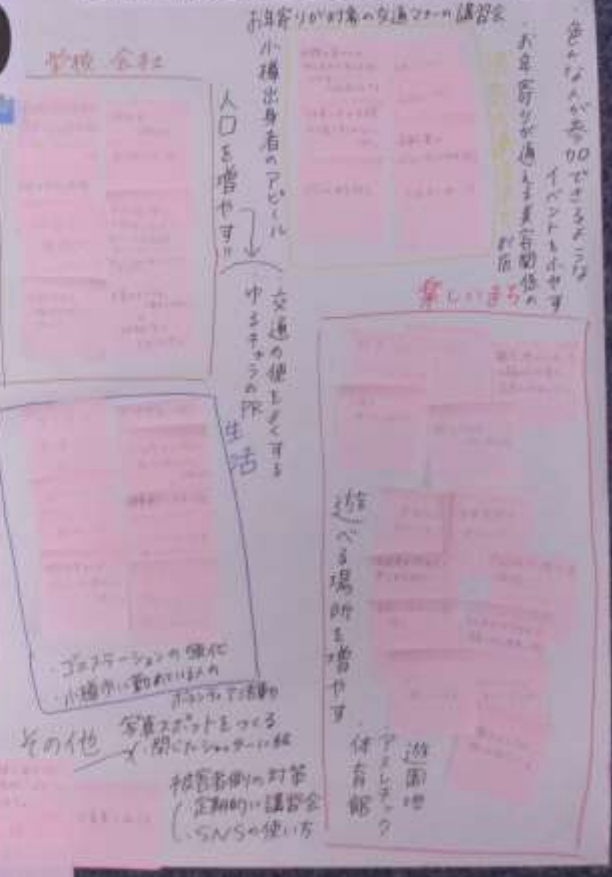
C



①小樽の良いところ、好きなおところ

②10年後、こんなまちになってほしい

D







おたる子ども会議 グループワーク 結果

平成 30 年 1 月発行

■編集 小樽市総務部企画政策室
小樽市花園 2 丁目 12 番 1 号
TEL : 0134-32-4111
E-mail : kikaku@city.otaru.lg.jp